



発行所 宗教新聞社
東京都新宿区新宿5-13-2
〒160-0022
電話 03-3353-2940 (代)
FAX 03-3363-5182
郵便振替口座 00130-9-22704
URL http://www.religion-news.net
©宗教新聞社 2022

購読料(税込)
1部 500円
半年 3,000円 (千円共)
年間 6,000円 (千円共)

《社は》
一、精神革命の旗手
一、宗教連合の具現
一、地上天国の建設



迎春

新年のご挨拶

本紙代表 石丸志信

令和4年壬寅の年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年中は格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

新春の朝を迎え、澄み渡った空気の中に初日の陽光を浴びる時、すべてが刷新された神聖な感覚を覚えます。この美しく豊かな自然に恵まれた国に生まれた喜びと感謝が湧き起こり、自ら目に見えぬ大いなる方、すべてのものの創り主に手を合わせるのです。

2年以上にわたり人類は艱難苦難の時を過ごしてきました。忍耐の限界を超えて苦勞された方々に慰勞を与えてくださいと、心からお祈りいたします。そうした困難を経ながらも、人々は知恵を尽くし工夫しながら、新たな生き方を探してきました。新しい時代に希望を見いだす努力がなされてきました。

「壬寅」は、「陽氣を孕み、春の胎動を助く」を意味するといえます。厳しい冬に鍛えられた種が春を迎えて芽吹く、生命力あふれた年になることを予感させます。我が国のみならず、世界各国、そして地球上に生きる人々が、等しく希望を胸に抱いて、春の陽光を浴びながら、自由と幸福に満ちた世界を創り出し、いけるよう、手を携えて動きたすことを期待するものです。

祝祭は、感謝、賛美、嘆願を含みながら、神と人とが共に過ごす時です。新しい年を刻む新年の祝祭から始まり、節目、節目にそれぞれの伝統に従って祝祭が捧げられるにしても、人々の願いは共通です。人は、その中で、かつて神より頂いた恩恵を思い起し、今ここに生きていることへの感謝を捧げ、幸福に満ちた未来に希望を抱いて歴史を紡いできました。

中でもユダヤ教の伝統に定められた祝祭は、かつて民族が経験した奇跡の出エジプト体験を想起し、やがて訪れる天地創造の七日目の安息、約束された完成の喜びを先取りして祝うものとなっています。それが、七日ごとに繰り返されるながら、大きくは一年のサイクルを生み出しています。この伝統から生まれたキリスト教も、その意義を継承し刷新した祝祭を執り行ってきました。始まりの時があり、終わりの時がある。終わりの時は、始まりの時に示されたビジョンの完成の時。聖書でいえば、天地創造の完成の時が、やがて必ず来るといふ確信を産みます。

宗教的精神を人生の根幹に抱く人々は、この天意に従った完成のビジョンを先取りしながら、振り返って今の時を見つめる者かもしれません。今がどんなに困難な時代であっても、必ず完成の時がある、完成の相を見ながら、今を生きる群れが世界にあふれることを願うばかりです。昨年の秋に、日韓トンネルプロジェクトを推進する調査斜坑現場を訪ねて折って見た時に、そのことを強く感じました。そして、聖フランシスコの平和の祈りの一節が浮かんできました。

「憎しみのあるところに愛を、いさかいのあるところにゆるしを、分裂のあるところに一致を」
この世界に横たわる分裂の痛みを癒し、一致をもたらす者たちの祈りと実践を期待します。この国と世界に生きる宗教者がこそ、平和の道具として、暗闇の中を歩く人々に、信仰と真理、希望と喜びをもたらす光となつてくださることを念願します。
この一年の希望を先取りした新年の祝祭の時、皆様のご健康とご活躍を祈念し、新年の挨拶に代えさせていただきます。

新年賀辞



書・繁本香菜氏
(東洋書画芸術研究会常任顧問)

神社本庁
総 理 鷹 尚武
副 総 理 吉田中 通泰
副 総 長 川 恆 清

出雲大社教
國 造 千家 尊祐
〒699-0701 島根県出雲市大社町伴東一九五

出雲大社教
管 長 千家 隆比古
〒699-0701 島根県出雲市大社町伴東一九五

江島神社
宮 司 相原 園彦
〒251-0006 神奈川県鎌倉市江島一三三八
電話 〇四六六(二二)四〇二〇

伊勢山皇大神宮
宮 司 阿久津 裕司
〒220-0031 神奈川県横浜西区宮崎町六四
電話 〇四五(四二)一三三

稲毛神社
宮 司 市川 和裕
〒210-0004 神奈川県川崎市川崎区宮崎町七
電話 〇四四(二二)四五五四

生田神社
名譽宮司 加藤 隆久
宮 司 日置 春文
〒100-0074 東京都千代田区下町二番二号
電話 〇七八(三三)三八五一

守る不動尊
住 職 大場 隆督
川崎市高津区

太田道灌公御勧請
江戸城西之鎮護
市谷亀岡八幡宮
宮 司 梶 謙治
〒102-0844 東京都新宿区市谷八幡町一五
電話 〇三三(六〇)一八八八 社務所
FAX 〇三三(六〇)一八八八
URL http://www.chigayachimamari.jp
eメール ichigayachimamari@swc.or.jp

千束八幡神社
(洗足池八幡宮)
宮 司 惠 良彰
副 宣 惠 良信親
〒100-0001 東京都千代田区千束一三三〇
電話 〇三三(七二)七五八四

淡路國一宮
伊弉諾神宮
〒650-1321 兵庫県淡路市多賀七四〇番地
電話 〇七九九(八〇)五〇〇一
FAX 〇七九九(八〇)五〇〇二

神田神社
名譽宮司 大鳥居 信史
宮 司 清水 祥彦
〒100-0002 千代田区外神田二一六二
電話 〇三三(三四)〇七五三

大宮八幡宮
宮 司 鎌田 紀彦
〒108-8570 東京都杉並区大宮一三二一

常陸國 昭岩天満宮
御岩 神社
齋 主 神永 義彦
〒304-0044 茨城県鹿嶋市昭岩三三三十四
ケイタイ 〇九〇(三〇)八八四一

全国浅間神社総本宮
富士山 浅間大社
宮 司 甲田 吉孝
〒400-0001 静岡県富士宮市宮前二一
電話 〇五四四(二七)三六〇二
FAX 〇五四四(二七)三七六二

浄土真宗 西福寺 平和大使
住 職 浦田 蘭子
〒801-5273 熊本県熊本市津新町三三八五

柱森三島神社
宮 司 神岡 道明

黒住 教
本部 〒701-1212 岡山県北尾上神道山